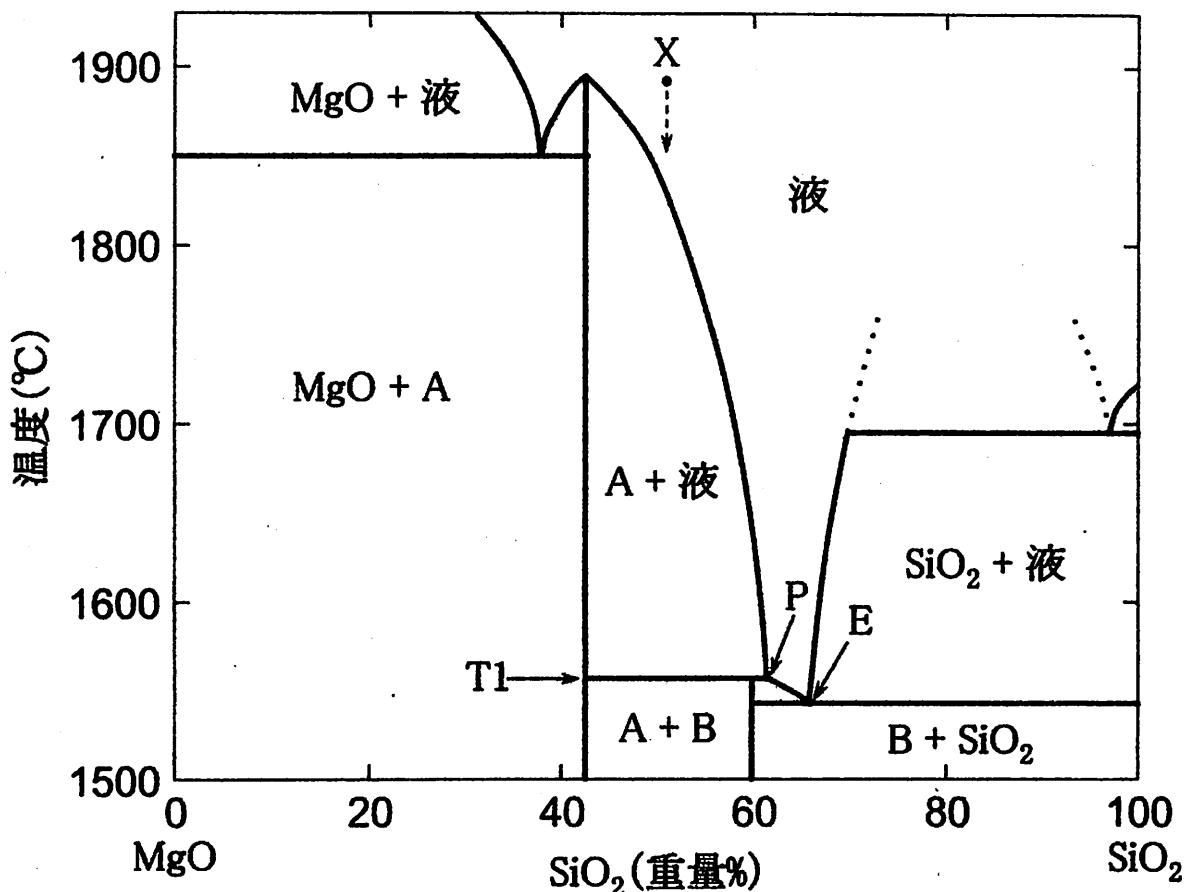


(問題3の続き)

問2 下の図は1気圧下におけるMgO-SiO₂2成分系の相平衡図であり、2つの化合物A(42.7重量% SiO₂)およびB(59.9重量% SiO₂)が存在する。これに関する以下の設問(1)～(5)に答えよ。必要であればMgOとSiO₂の分子量をそれぞれ40.3と60.1として用いよ。



- (1) 化合物AおよびBの化学式と鉱物名を示せ。また地球上部マントルの一般的な化学組成は、MgO～化合物A、化合物A～化合物B、化合物B～SiO₂のうち、どの範囲に分布するか答えよ。
- (2) MgO、化合物A、化合物B、SiO₂のうち調和融解(congruent melting)を起こさないものはどれか答えよ。また、点Pの名称を答えよ。
- (3) 点Xの液が冷却されたときの平衡結晶作用を考える。温度T1に達したときに起こる反応を説明し、そこでのギブスの相律における自由度を答えよ。
- (4) 設問(3)の状態から、平衡を保ったままソリダス以下の温度になったときの最終的な固相は何か答えよ。
- (5) 設問(3)の反応で化合物Aの周りに化合物Bの反応縁が形成され、化合物Aが液と反応しなくなったと仮定する。その後、冷却とともに進行する結晶作用を説明せよ。